

(第2号様式)

北山第1778号
令和8年3月13日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立北山学校
校長 永山 俊
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和7年7月15日(火) 16:00-17:00	北山高等学校 PTA室	学校評議員3名 教職員6名
第2回	令和7年12月16日(火) 16:00-17:00	北山高等学校 PTA室	学校評議員3名 教職員6名
第3回	令和8年3月12日(木) 16:00-17:00	北山高等学校 PTA室	学校評議員4名 教職員6名

2 学校評議員に求めた事項

- (1) 令和7年度における各学期毎の教育活動全般(諸行事、勤怠や健康面を含む生徒の様子、部活動全般、進路活動等)に対する意見及び助言
- (2) 令和7年度における各学期毎の教育活動において、課題となった事項に対する意見及び助言

3 学校評議員の意見

- (1) 学校行事や進路指導、各部署からの取組内容、部活動の紹介や報告等もあり、生徒の実態が分かりやすい。
- (2) 卒業生の進路(進学)も把握しているようだ。ぜひ支援・応援してほしい。
- (3) 2年生に台湾研修がある。学校の活性化にもつながっていくと期待する。
- (4) 校内での盗難被害があったようだが、注意喚起を継続してほしい。
- (5) 車両運転における事前指導・注意喚起を行ってほしい。
- (6) 多様な生徒への対応、とりわけ中学時代からの交友関係の影響のあるようだ。大変だが丁寧に行ってほしい。
- (7) 生徒のスマホ利用はどうか。今は小学生からSNS諸問題があるようだ。ぜひ継続対応をしてほしい。

4 学校運営に反映した事項

- (1) 学校での活動や諸行事連絡をより広く行うため、学校webとともにteamsやスクリレを活用した。
- (2) 2年生台湾修学旅行後、校内発表会を実施し、「学校」の枠を超えた体験・経験を全校生徒で共有した。
- (3) 運転免許保持者のみならず、全校生徒へ「命を預ける同乗」についても注意喚起・指導を行った。
- (4) 移動教室時における施錠の徹底・注意喚起を図った。
- (5) 心因的な支援を要する生徒に対して、HR担任・教育相談・養護教諭・管理者等、全職員での情報共有と協力体制の構築に努めた。
- (6) 一人一台端末で、タブレットの使用のみならず情報リテラシー教育も取り入れながら活用したい。生徒の諸問題の発端がSNSということも見受けられる。学校だけでは限界もあるため、保護者や関係機関との連携も図って。
- (7) 3/5現在で進路先決定は92.0%、最後まで「第一希望」を後押しする進路指導を行っている。全職員が目的を持った授業を実施し、身につけさせる力の育成を図れるよう今後も継続していきたい。

5 課題その他

定員確保について、さらなる地域との連携を図りながら学校の魅力化を進め、引き続き意見を求めていきたい